

リバスチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」 の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：アルミ包装品

保存条件：40±1°C、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、純度試験、製剤均一性試験、放出試験、粘着性、定量

測定時期：試験開始時、1ヵ月後、3ヵ月後、6ヵ月後

2. 試験結果

リバスチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」 の最終包装製品を加速条件下で 1、3 及び 6 カ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、リバスチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」 は、通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

アルミ包装

試験項目 [規格値]	開始時	1 カ月後	3 カ月後	6 カ月後
性状	適	適	適	適
確認試験(1) (HPLC-PDA)	適			適
確認試験(2) (液体クロマトグラフィー)	適			適
純度試験	適	適	適	適
製剤均一性試験	適			適
放出試験	適	適	適	適
粘着性	適	適	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	100.3～101.3	99.3～100.2	99.4～101.1	99.2～100.4

－長期保存試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：アルミ包装品

保存条件：25±2°C、60±5%RH

試験項目：性状、確認試験、純度試験、製剤均一性試験、放出試験、粘着性、定量

測定時期：試験開始時、3カ月後、6カ月後、9カ月後、12カ月後、18カ月後、24カ月後、30カ月後、36カ月後

2. 試験結果

リバスチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」 の最終包装製品を用いた長期保存試験（25°C、相対湿度 60%、

3年）の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であった。

これより、リバスチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」 は、通常の市場流通下において 3 年間安定であることが確認された。

アルミ包装

試験項目 〔規格値〕	開始時	3 カ月後	6 カ月後	12 カ月後	18 カ月後	24 カ月後	36 カ月後
性状	適	適	適	適	適	適	適
確認試験	適			適		適	適
純度試験	適	適	適	適	適	適	適
製剤均一性試験	適			適		適	適
放出試験	適	適	適	適	適	適	適
粘着性	適	適	適	適	適	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	102.5～ 105.0	102.0～ 105.0	99.9～ 102.8	101.4～ 104.5	100.5～ 104.0	101.3～ 104.6	101.6～ 104.8

II. 無包装状態での安定性

－苛酷試験

検体：リバースチグミンテープ 13.5mg 「DSEP」

1. 湿度に対する安定性

保存条件： $60 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 、アルミ包装

試験項目	開始時	1カ月後
性状	適	適*
純度試験	適	適
放出試験	適	不適
粘着性	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	100.5～101.3	97.3～97.4

* : 一部製剤の縁に沿って、包装袋への粘着層の付着が認められた。

2. 湿度に対する安定性

保存条件： $25 \pm 2^{\circ}\text{C}$ 、 $90 \pm 5\%$ RH、アルミ包装

試験項目	開始時	1カ月後
性状	適	適
純度試験	適	適
放出試験	適	適
粘着性	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	100.5～101.3	99.6～100.5

3. 光に対する安定性

保存条件：D65 ランプ照射 (2000Lux)、温湿度なりゆき、アルミ包装から取り出したテープ剤

試験項目	開始時	60万 Lux·hr	120万 Lux·hr
性状	適	適	適
純度試験	適	適	不適
放出試験	適	適	適
粘着性	適	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	100.5～101.3	98.8～99.2	96.7～98.6

保存条件：上記と同条件で、アルミ包装の一辺を開封後、アルミ箔にて遮光したテープ剤

試験項目	開始時	60万 Lux·hr	120万 Lux·hr
性状	適	適	適
純度試験	適	適	適
放出試験	適	適	適
粘着性	適	適	適
定量 (%) (最小値～最大値)	100.5～101.3	100.0～100.6	99.8～100.3